

## 京都中部総合医療センター

## 《鳥インフルエンザ（H5N1・H7N9）対応マニュアル》

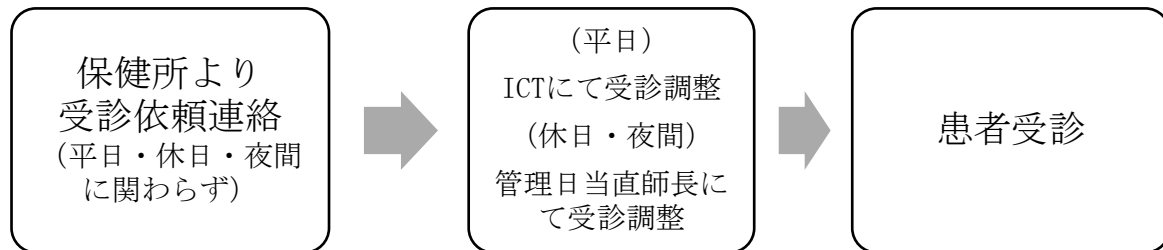
2025年12月26日  
院内感染対策委員会

感染症指定医療機関とし、鳥インフルエンザ発生の農場関係者で、発熱や呼吸器症状などのインフルエンザ様疾患を訴える者があった場合や健康観察者が症状を呈した場合は、異常家禽との接触状況により、鳥インフルエンザ疑い患者として受診対応機関となっています。以下の手順で対応をお願いします。

## 1. 院内での情報共有

- 南丹保健所より高病原性鳥インフルエンザ疑い（鳥）の報告があった場合は院長へ報告を行う。
- 鳥インフルエンザ対策コアメンバーを招集し、今後の対応の情報共有を行う。  
コアメンバー：院長、副院長、事務局長、看護部長、臨床検査科長、ICT（ICD、ICN）
- 疑い患者が受診される際、入院となる場合、伝達事項がある場合は、LINE WORKS「鳥インフルエンザ対応」にて情報共有する。

## 2. 鳥インフルエンザ疑い患者の受診の流れ



**保健所担当者との連絡** 南丹保健所 鳥インフルエンザ対応電話番号 090・・・・ (24時間対応)

- ・鳥インフルエンザ感染症に関する**情報共有シート**を用い電話で情報共有を行う
- ・病院到着時は、病院へ電話が入る
- ・車は黄色のコーンに駐車する
- ・診察内容、検査結果、療養先の情報共有の方法は、受診に同行した担当保健師と相談する

**患者との連絡**

- ・直接患者から連絡があった場合は、南丹保健所へ連絡するよう説明

**検体検査**

- ・検査用検体 4 検体（京都府提出専用検体 2 本 院内検査検体 2 本）
- ・京都府提出書類と検体

**指定感染症検査票**の作成。電子カルテにて作成しプリントアウトする

<文書作成→診断書・証明書→感染症定点報告→指定感染症検査>

検体と指定感染症検査票を検査室へ提出

- ・院内検査 検査案に準ずる 確定診断ではない
  - インフル抗原（定量）：陽性、陰性のみで A 型 or B 型はわからない
  - インフルエンザ A・B（季）：A 型か B 型はわかるが感度が低い

※京都府提出専用検体の予備は検査室にあり

※検体ラベルにセロテープはり、採取後除菌クロスで拭く。1 本ずつジップロックにいれ提出。ジップロックの外側は除菌クロスで拭く

※南丹保健所より京都府検体回収は、検査室へ直接連絡が入る

#### 感染対策

- ・空気、飛沫、接触感染対策フル PPE で対応
- ・使用した物品や器具は除菌クロスで清拭消毒を行う
- ・物品持ち出しは、72 時間ルールとする
- ・必要な書類などは、ジップロックに入れ持ち出す

#### 診察場所 別紙参照

- ・発熱外来プレハブは、陰圧装置の電源を必ず入れる
- ・軽症・中等症は発熱外来プレハブにて診察、検体採取を行う
- ・重症は救急室にて診察（救急受け入れ停止）
- ・検採取だけであればドライブスルーでも可能
- ・行政検査結果判明までの患者への対応（任意入院または自宅療養）については、患者の状況にて保健所と相談する。確定診断が付くまでは公費にならないので、入院代は自己負担
- ・自宅療養の健康観察は、保健所が行う

#### 診断

- ・確定診断は、京都府保健環境研究所の PCR 検査（H5N1・H7N9）結果とする
- ・院内インフルエンザ検査での結果は、季節性インフルエンザで有り確定診断ではない。

#### 入院場所

- ・検査結果で鳥インフルエンザ（H5N1・H7N9）と判明した場合は、入院勧告のため 2 西感染病床へ入院となる。ヘパフィルター付き車椅子もしくはストレッチャー使用時はハッピーボード使用し移動。
- ・疑似症例は、結果判明までは、2 西感染病床で対応

#### 受付

- ・インフルエンザを疑う症状にて、発熱外来で診察の場合  
医事課に鳥インフルエンザ感染症に関する情報共有シートを提出し、電子カルテを作成する
- ・患者に後日、マイナンバーカードの確認、精算について病院より連絡があることを伝える。

## <救急室での対応マニュアル(医師用簡略版)>

対応:フル PPE 装着

診察:発熱外来プレハブ もしくは 救急室

京都府提出専用検体 2本 容器に名前記入

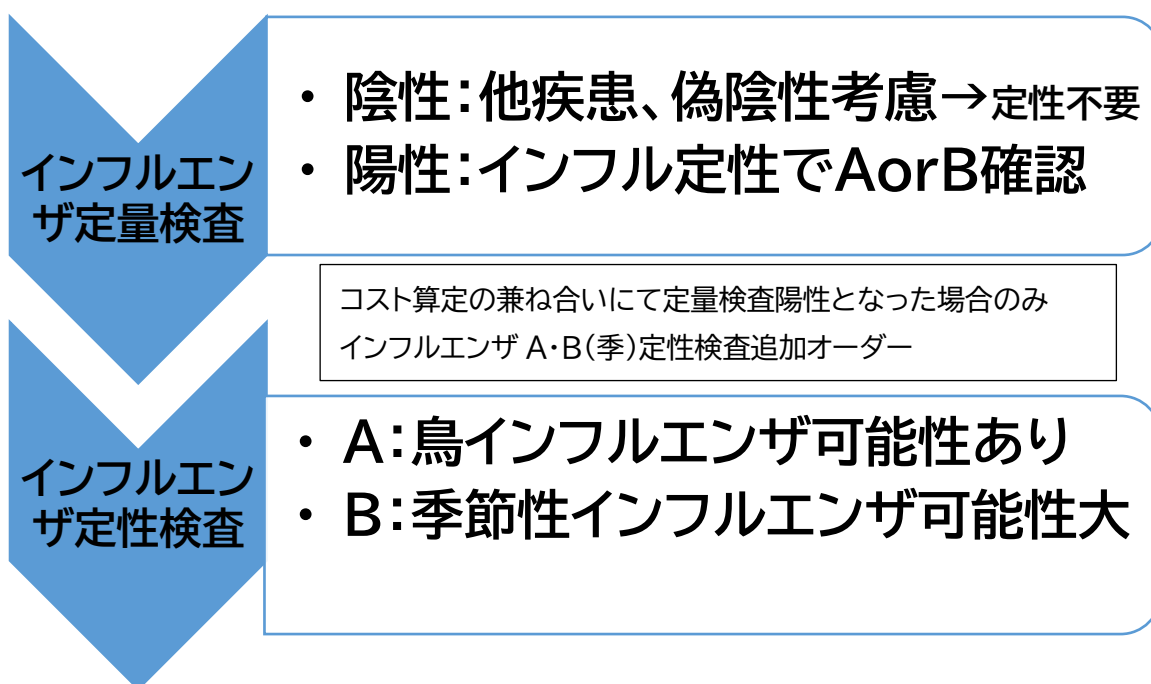
院内検査用 2本

計 4本採取 1本ずつジップロックにいれて提出

### 院内検査案

インフル抗原(定量):陽性、陰性のみで A 型か B 型はわからない

インフルエンザ A・B(季):A 型か B 型はわかるが感度が低い



※インフルエンザ検査は、発熱後 12 時間程度経過後が望ましい。

陰性の場合、翌日に再検査を検討してください。

自宅療養か入院は、南丹保健所と相談をお願いします。転院が必要な場合は、南丹保健所が調整されます。



## ●検査室に提出する検体

- ① 京都府提出→赤い蓋スピッツ→名前記入
- ② 京都府提出→赤い蓋スピッツ→名前記入
- ③ 指定感染症検査票
- ④ 滅菌スピッツ(綿棒入り)→インフル抗原定量ラベル
- ⑤ 滅菌スピッツ(綿棒入り)→名前記入

## ●受付について

インフルエンザを疑う症状にて、発熱外来にて診察の場合

- ① 鳥インフルエンザ感染症に関する情報共有シートを総合受付にもっていき、  
医事課がコピーをとり、電子カルテを作成
- ② 患者に、後日にマイナンバーカードの確認、精算について病院より連絡がある  
ことを伝える。

# 〈鳥インフルエンザ感染症に関する情報共有シート〉

記入日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

記入者 \_\_\_\_\_

保健所担当者 \_\_\_\_\_

保健所担当者・連絡先 \_\_\_\_\_

フリガナ

患者氏名 \_\_\_\_\_ 性別（男・女）

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 年齢 \_\_\_\_\_ 歳 職業 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

携帯電話 \_\_\_\_\_（来院時に連絡がつく番号）

作業歴（月 日 回数： 内容：）

感染対策・防護具の状況（問題あり・問題なし） 12/26 項目を追加

受診経路  自己来院  保健所の搬送車  中部広域救急車  
 → 車（車種： \_\_\_\_\_ 色： \_\_\_\_\_ ナンバー： \_\_\_\_\_）

診察場所  車内  発熱診察室

発熱	あり（いつから _____ 月 _____ 日から _____ 度 前日は _____ 月 _____ 日 _____ 度 本日は _____ 度）・なし
咳	あり（ _____ 月 _____ 日から ） ・ なし
のどの痛み	あり（ _____ 月 _____ 日から ） ・ なし
鼻汁・鼻つまり	あり（ _____ 月 _____ 日から ） ・ なし
頭痛	あり（ _____ 月 _____ 日から ） ・ なし
嘔気・嘔吐、下痢	あり（ _____ 月 _____ 日から ） ・ なし
その他の症状	あり（ _____ ） ・ なし
かかりつけ医	あり（ _____ ） ・ なし

## 鳥インフルエンザ対応マニュアル(最終版)

